

第161回まちづくり町民講座
地域おこし協力隊導入・運営セミナー
開催結果

1. 日 時：平成29年8月31日（木）18：30～20：30
2. 場 所：ニセコ町民センター 研修室1
3. 参加者：21名
4. 内 容：
 - ①開催挨拶（5分）
 - ②基調講演（一般社団法人 村楽 東 大史 氏）（50分）
地域おこし協力隊制度の戦わない戦略
～地元と戦わない、行政と戦わない、他地域と戦わない～
 - ③講師への質疑（20分）
 - ④参加者によるグループワーク・発表（40分） 3グループ
地域おこし協力隊が定着するために「やること」「できること」
 - ⑤まとめ（東先生からの講評）（5分）
5. 講師への質疑：
 - ・地域おこし協力隊を導入する際にミッションを示すべきか？
→与えられたミッションを行うだけではなく、地元とつながり、地元に必要なものを探ることが必要。
 - ・東先生は自身が地域おこし協力隊としていろいろな活動をされてきたが、活動内容については行政からの依頼によるものなのか。
→行政からの依頼ではなく、自分で企画・実践をした。地元と繋がるためには先に行動すること。アイデアを示すだけではうまくいかないの、実行に移して行動を見せることが必要。
 - ・自分の町（ニセコ町外）では「ブラック自治体」の事例と同じような状況だが、打破するにはどうした良いか。
→今の地域にこだわりが無いのであれば、違う地域に移動することは制度上可能。
地域おこし協力隊と行政は対等な立場なので対話が必要。
6. ワークショップ結果要旨：
【A班】
 - ・地域おこし協力隊に起業やローカルベンチャーの立ち上げを求めて募集しているところがあるが、すべてが成功するとは限らない。
 - ・募集内容を多様にして、地元商店の事業継承や季節に応じて活動場所を変えるなどの柔軟性を持たせると良い。

【B班】

- ・ニセコ町の地域おこし協力隊の募集内容では町が何に困っているのか分からない。
- ・何を地域おこし協力隊に求めているのかを明確にすべき。
- ・行政と地元（配属先）に共通の認識を持って欲しい。
- ・地域おこし協力隊、行政及び地元（配属先）の3者による話し合いが重要。

【C班】

- ・ニセコ町における地域おこし協力隊の運用として、やはり人手不足のため各種イベント等においては「人手」として活動していただいている。しかし、単なる人手ではなく運営する側として意識して、意見を出し合えることで成果はあると思う。
- ・また、イベントへの支援を通して地元の方との関係性を構築することができる。

7. まとめ（東先生による講評）：

- ・ニセコ町の地域おこし協力隊の運営として、産業間の横の連携が上手くできていない印象がある。（農業と観光や商工と農業などの連携）
- ・産業間の横の連携のためには、縦割り意識を打破することになるが、それを出来るのは地域おこし協力隊だろう。
- ・地域おこし協力隊には地域の新しい価値を作り出して欲しい。
- ・地域おこし協力隊が行う活動には失敗があることを知ってほしい。全てがうまくいくわけではない。

(セミナー風景)



会場アンケート（文章表現はアンケート用紙記載のとおり）

1	<ul style="list-style-type: none">・ブラック自治体など新しい視点でわかりやすかった。・新しい形態の「協力隊」の事例もあり、参考になった。ありがとうございました。
2	<ul style="list-style-type: none">・本日は参加させていただきありがとうございました。・協力隊の皆さんも、日々、3年後の自分を見据えて、将来を考えている毎日と思います。ただ、預かっている企業側にも協力隊の方々との接し方に悩んでいる部分もあります。・協力隊の方々が、自分達で幅を広げていくのにも限界があるかと思しますので、今日の様な場を数多く持っていただき、型にはまらない活動をしていただき、主体的な考え方を持っていただけるよう手助けをしていけたらと思います。
3	<ul style="list-style-type: none">・たてわりを打破するのは地域おこし協力隊。という仕掛けの運用があってもいいのでは。・ベースとなる担当者を整える必要がある。
4	<ul style="list-style-type: none">・協力隊を受け入れている側の方々が「ブラック自治体」というフレーズが気になっていて、当事者意識を持って考えてくれているお話も聞けたので良かった。・東さんの話す「異分野の掛け合わせ」という言葉を知ることができてよかった。
5	<ul style="list-style-type: none">・役場の方の意見が聞けてよかった。・協力隊制度について見直すきっかけになった。・もっと、役場と協力隊は話す場を作るべきだと思う。
6	<ul style="list-style-type: none">・成功事例やブラック自治体のお話など参考になりました。